

1880
2009
2/1

府職の友

発行所／大阪府関係職員労働組合
〒540-0008 大阪市中央区大手前2-1-59
電話 06(6941)0351・内線3740
直通06(6941)3079 FAX06(6941)4541
Eメール info@fusyokuro.gr.jp
URL/http://www.fusyokuro.gr.jp
発行人／平井 賢治 編集人／西村 浩美
(一部10円)組合員の購読料は組合費に含まれています。

「潰すな大阪!
みんな集まろ2・12」
とき 2009年2月12日(木)
18時開場 18時30分開演
ところ 府立青少年会館文化ホール
主催 「大阪を潰すな!2・12
府民大集合」実行委員会

講演する関西大学法学部教授 吉田栄司さん



憲法は国民の権利の体系であり 公務員の義務の体系

憲法が生きる府政を



府職労 新春のつどい 1/8

1月8日、府職労は新別館多目的ホールにおいて「新春のつどい」を開催しました。関西大学法学部教授吉田栄司さんを招き、府庁うたごえ合唱団のさわやかな歌声で開幕したつどいには約1000人が参加しました。

あいさつに立った平井委員長は「派遣切りが社会問題となり、これまでの構造改革、規制緩和の流れが変わろうとしている。今こそ働くルールの確立や橋下『行革』撤回に向け、官民共同、府民共同の取り組みに全力をあげよう」と呼びかけました。

あいつに立った平井委員長の「派遣切りが社会問題となり、これまでの構造改革、規制緩和の流れが変わろうとしている。今こそ働くルールの確立や橋下『行革』撤回に向け、官民共同、府民共同の取り組みに全力をあげよう」と呼びかけました。

病休・休職制度改悪に固執する府当局 疾病の予防措置充実が今求められている

府労組連は1月27日、年末に提案された「病休・休職制度の見直し」「昇給日前一年間の相当期間を勤務していない職員の見直し」について、第2回団体交渉を行いました。



措置の充実、休職復帰時に「上申書」の提出を迫り職員を追い込んでくる実態を訴え、不当な「通産規定」や根拠のない「同一疾病区分」を追究し、制度改悪の撤回を求めました。

府労組連は、当局提案の問題点を明らかにし、その撤回を求めるとともに、使用者として職員の健康と安全を守ることに、特にメンタルヘルス(案)に基づく新たな人件費削減攻撃です。職場では、「財プロ」等による大幅な人員削減が繰り返され、業務量に見合った適正な人員配置がされず、長時間過密労働が強いられています。こうした状況のもと、メンタルヘルス不具合での病休が増えています。府労組連は、当局提案の問題点を明らかにし、その撤回を求めるとともに、使用者として職員の健康と安全を守ることに、特にメンタルヘルス(案)に基づく新たな人件費削減攻撃です。職場では、「財プロ」等による大幅な人員削減が繰り返され、業務量に見合った適正な人員配置がされず、長時間過密労働が強いられています。こうした状況のもと、メンタルヘルス不具合での病休が増えています。

権利の体系であり、公務員の義務の体系である「憲法」とは守るべきものではなく実現するもの。9条は輝かすべきものと強調されました。

センチュリー・ファンクラブ
会員を募集中!
チケットの割引や特典がいろいろあります。
年会費2,000円、入会金1,000円
(2009年3月までの入会は入会金無料)
3月3日(火)19時～ ザ・シンフォニーホールで「頑張れ!センチュリーコンサート」が行われます。
入場料3,000円
署名付きのパンフを配布しています。ご協力をよろしくお願いいたします。

遊歩道

年齢を重ねる月日の流れを早く感じるようになりまして、この一年間の労働組合活動を振り返ると長く大変なものでした。橋下知事が就任して一年を迎えます。「大阪維新プログラム(案)」で府民施策を削減、来年度はよりいっそう削減しようとしています。私たち職員に対しては、「朝礼問題」に端を発した府施設敷地内の喫煙禁止(個人的には賛成)と休憩時間の廃止、国際児童文学館「隠し撮り」問題等の監視強化、マスコミ先行で職員無視、そして私たちの生活を追い詰める賃金の大幅カット。連続した攻撃に労働組合活動は「毎日が闘争のような状態」で組合員、役員が力に結集されました。知事の資質が問われる言動を繰り返した橋下知事。あるテレビ番組が就任一年の成果は「府民の府政への関心が高まったことだ」と。知事の支持率が先日報道されましたがその高さにびっくり!「関心が高い」にも関わらず...。マスコミを受け取る知事の言動が逆に支持につながっているのか? 府民は「生活を守る」府政を望んでいます。労働組合が力を発揮して、府民宣伝・共同した取り組みを大きく広げることが求められています。闘いは長く大変です。(K)